

“絶え間ない高品質の探求”



DYNAMIC SERVO

SAGInoMIYA

株式会社 鷺宮製作所

自動制御機器事業



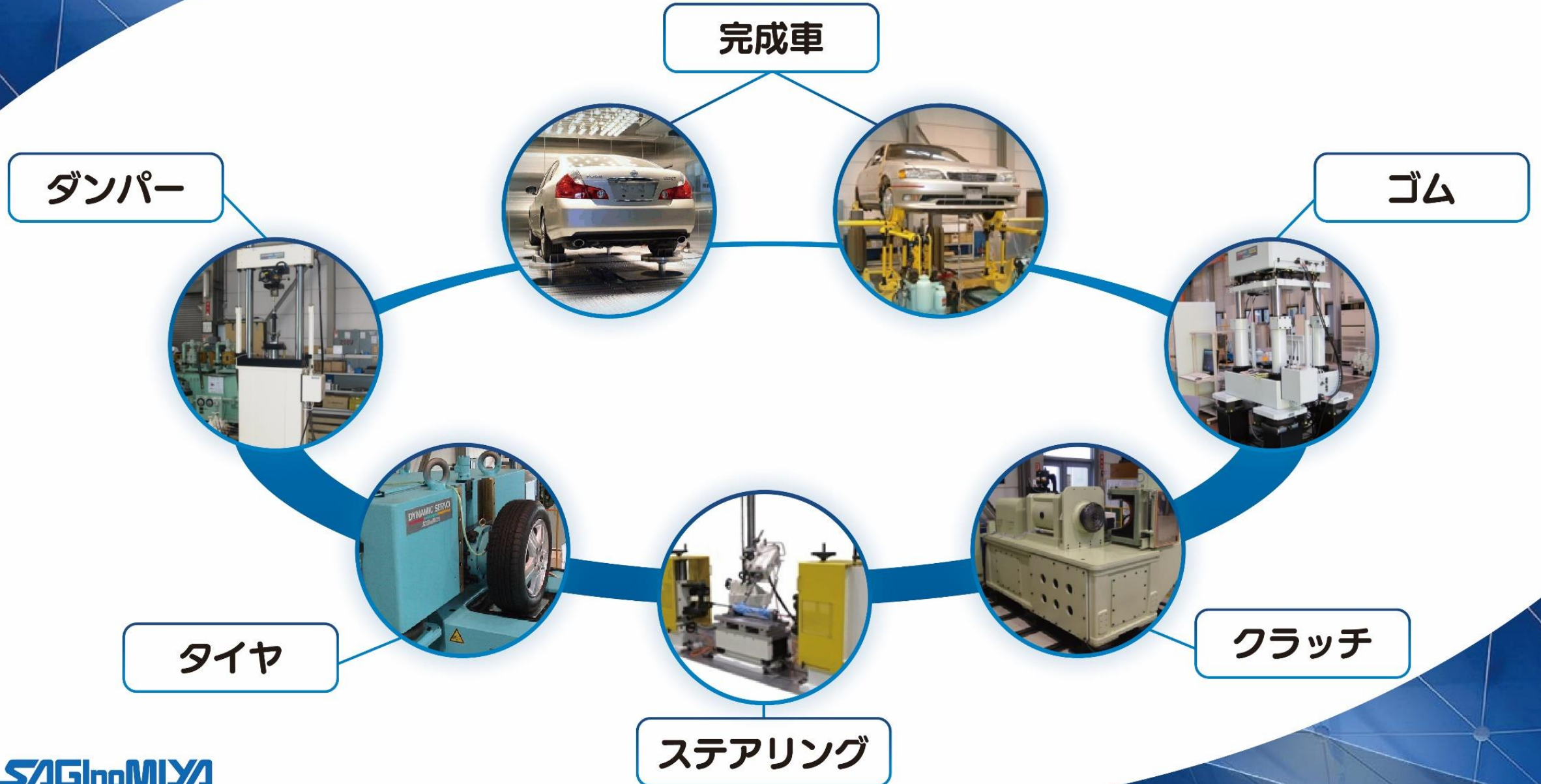
試験装置事業



Total Solution for Vehicle Development



Test System of SAGINOMIYA



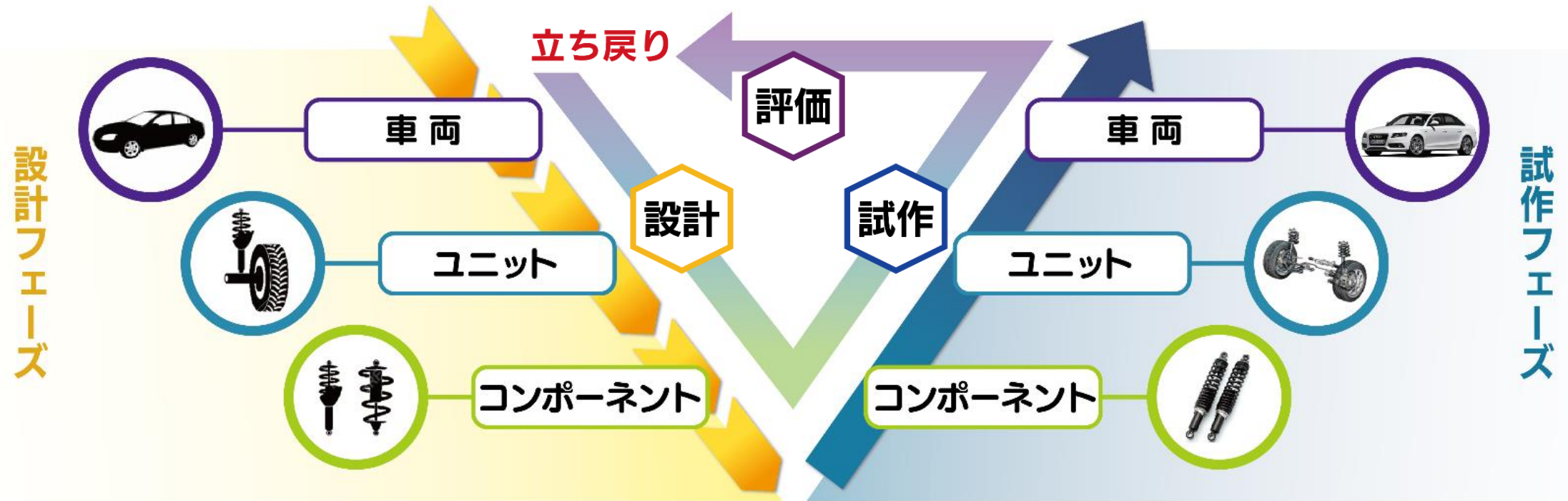
SAGInoMIYA

DiM

ドライビングシミュレーター
Driving Simulator

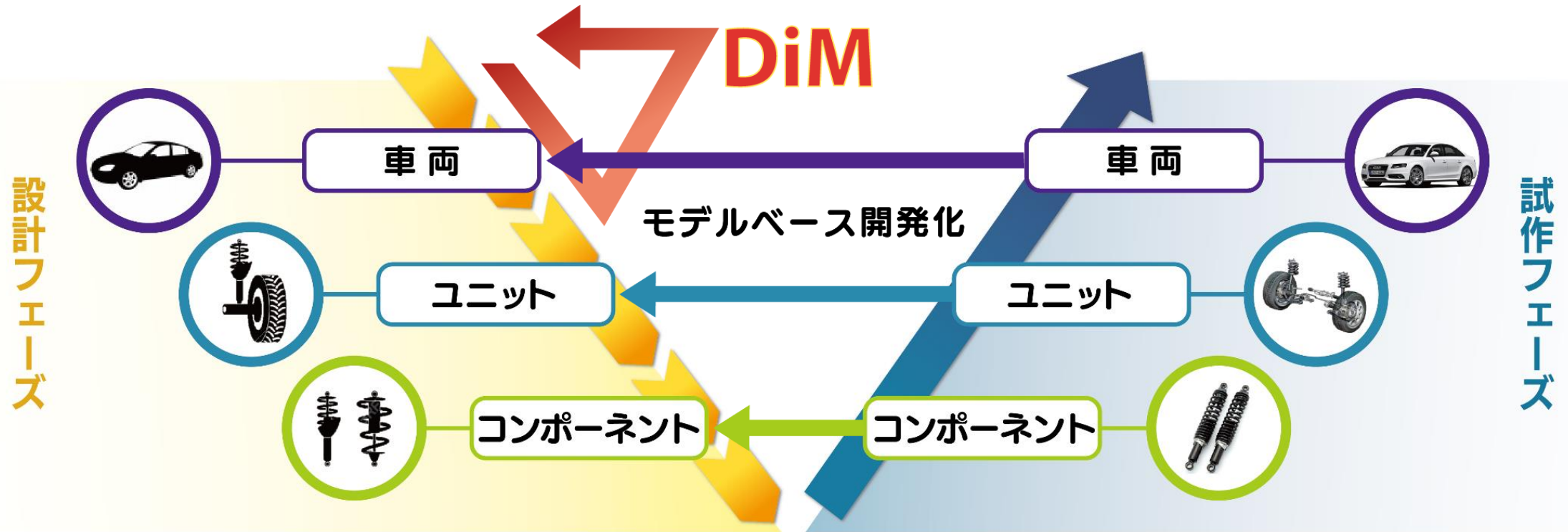
SAGInoMIYA

車両開発 (V字開発) の課題



開発期間 開発コスト

車両開発になぜシミュレータが必要か



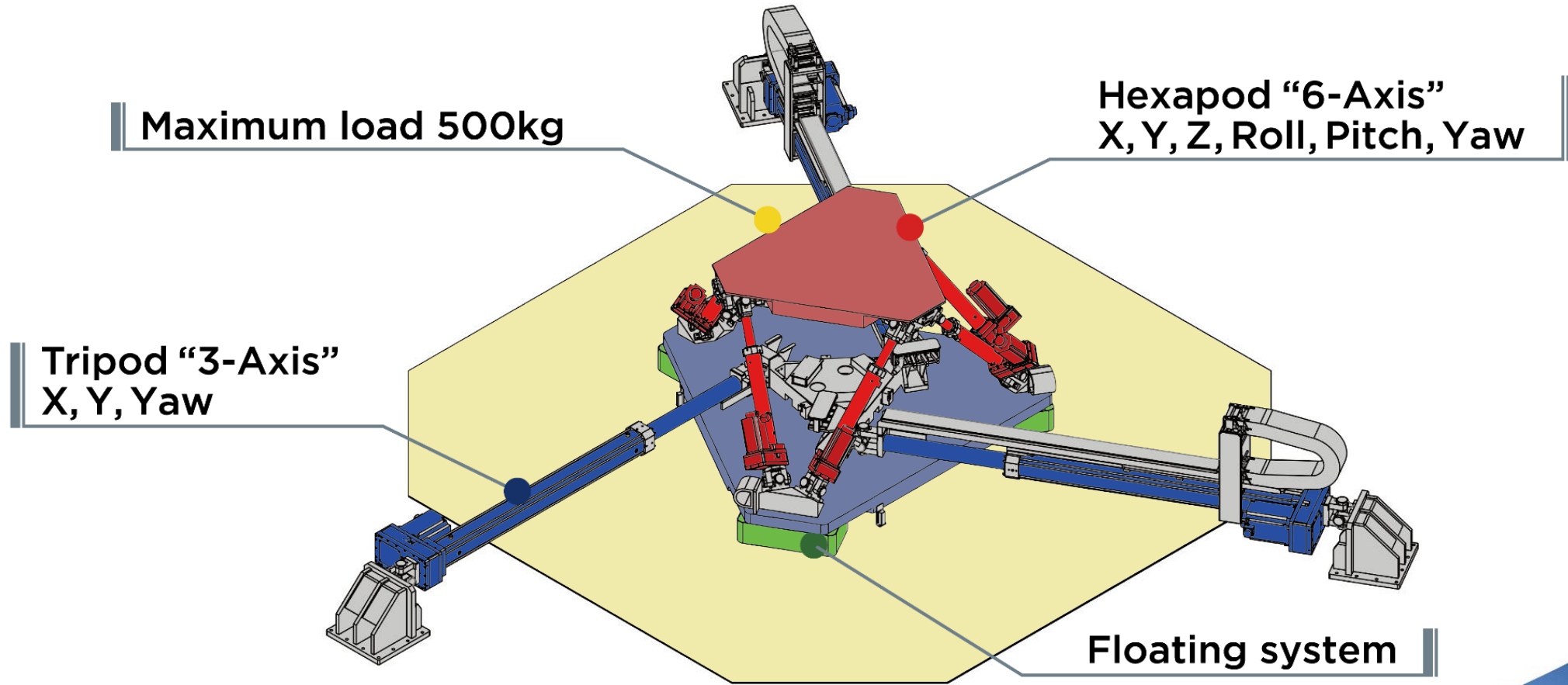
試作評価のモデルベース開発化

DiMモーションが活用されるシーン



Unique configuration

DiMを実現させた革新的な技術



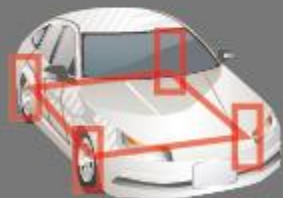
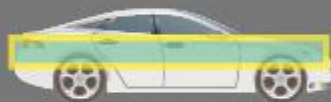
DiMの概要

Human Input



Calculation Models

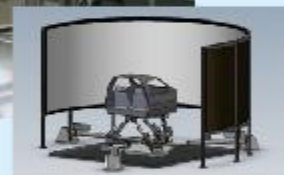
車両運動モデル



モーションキューイング
アルゴリズム



DiM Platform



映像用・サウンドソフト

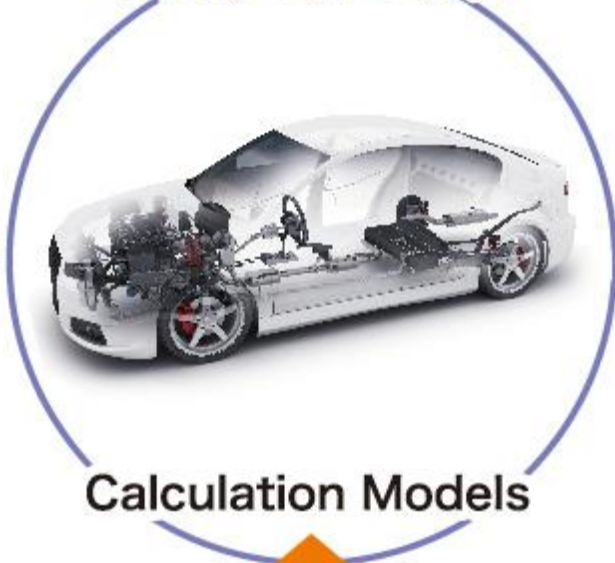


オープンシステム

部品モデル・車両モデル



車両運動モデル



シミュレーション



様々なソフト・ハードウェア環境に対応

SAGInoMIYA

DiM

ドライビングシミュレーター
Driving Simulator

レンタルプロジェクト紹介

SAGInoMIYA

レンタルプロジェクト①

操縦安定性評価 | 直進性 | 車両モデルを用い、ドライバー操作に対する車両挙動評価を行う

部品モデル

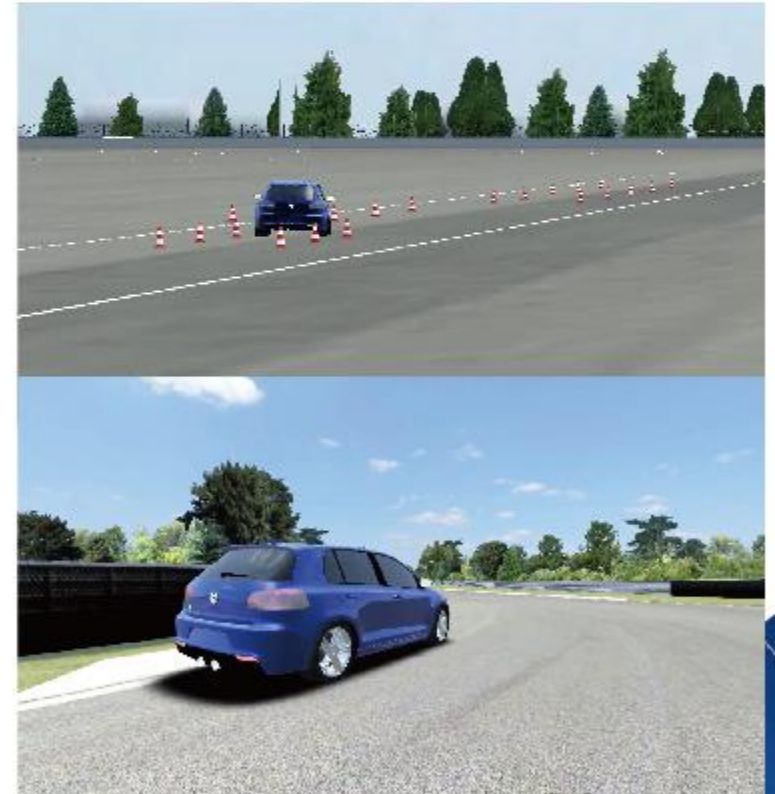


車両モデル



Customer Voice

- 応答性が良い
- 数%の特性違いが挙動で感じられ、モデルの判定が可能
- 実車と完全に同じでは無いが実車に近い走りの感覚が得られる
- 操舵変化、車両挙動の変化がデータを増やす事で様々な統計がとれると感じた



レンタルプロジェクト②

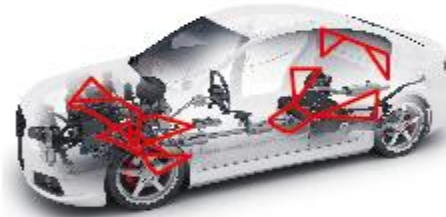
乗り心地評価 | 車両モデルまたは実車波形、解析波形を用い、主に路面入力に対する車両挙動の評価を行う。

ハーシュネス

車の振動



ボディ剛性 サスバランス



Customer Voice

- バランスが良く、らしさが再現出来ていて、その差もわかる
- 実車では感じられない所が出ている
- モデルの精度を上げる必要がある
- 指標化が可能ではないか

DiM シリーズについて

DiM50

2022年リリース



DiM150



DiM250



DiM300

2022年リリース



Sales Record



革新的テクノロジー

テストから生まれる信頼・評価・新価値

株式会社 鷺宮製作所

SAGInoMIYA